

教科 国語

科目 国語

授業科目	国語	単位数	4 単位	履修形態	○ 必修 ・ 選択
履修学年	中学 3 年生	コース			
教科書	国語 3 （光村図書）		副教材	国語のワーク・漢字スキル（光村教育図書） 中学書写（光村図書）	
授業概要	話すこと… 目的や場面に応じて言葉を選び、表現を工夫する能力、論理の展開を考えて話す能力を身につける。 聞くこと… 話の展開を予測しながら聞き、自らの考えを広げたり深めたりする。 書くこと… 目的や意図に応じて構成を工夫し、推敲して分かりやすく書く能力を身につける。 読むこと… 文章の内容や表現の仕方に注意して批判的に読む能力、論理や物語の展開の仕方を捉えて読み深める能力を身につける。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材
	1 学 期	深まる学びへ	言葉の使い方や表現の特徴に着目して読む。 人物の関係や心情の変化を捉える。 人物の生き方や考え方を捉え、自分たちの生活と関連付けて考える。 多様な方法で情報を集め構成を考えて書く。		春に 握手 学びて時にこれを習う 他
		視野を広げて	事実と考えの示し方に着目して特徴と内容を捉える。 科学的なものの見方や考え方について自分の考えを持つ。 聞き手や目的を意識して話す。		月の起源を探る 和語・漢語・外来語 社会との関わりを伝えよう 他
	2 学 期	言葉を見つめる	語句の効果的な使い方や描写の効果を理解する。 描写を工夫して短歌を創作する。		俳句の可能性 俳句を創作しよう 他
		状況の中で	構成や人物の描写に着目して、人柄や心情を読み取る。 構成や論の展開に着目して主張を捉える。 作者のものの見方や考え方を捉え、現代社会と重ね合わせて考えを深める。		挨拶—原爆の写真によせて 故郷 新聞の社説を比較して読もう 他
		いにしえの 心と語らう	登場人物の価値観を捉える。 登場人物に対する作者の考えを捉えて自分の考えを持つ。 情景や人物の心情を想像し、考えをまとめる。		古今和歌集仮名序 君待つと 夏草や 他
	3 学 期	論旨を捉えて	評論文を理解し筆者の見方について自分の考えをまとめる。 根拠を明確にして説得力のある文を書く。 互いの発言を比較検討しながら考えを広げる。		作られた物語を越えて 観点を立てて分析する 他
		未来へ向かって	これまで生きてきた人生を振り返り、将来の自分に手紙を書く。 手紙の書き方を学ぶ。 筆者の考えを捉え、自分のこれからの生き方を考える。		誰かの代わりに わたしを束ねないで 漢字のまとめ 他

教科社会

科目公民

授業科目	公民	単位数	4 単位	履修形態	必修
履修学年	中学 3 年	コース			
教科書	東京書籍		副教材	ワーク	
授業概要	国民主権・基本的人権・平和主義について学習する。また、国会・内閣・裁判所のしくみと経済および財政のしくみ、平和と環境について学習する。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材
	1 学 期	第 1 章 わたしたちの生活と現代社会	現代社会とわたしたちの生活 わたしたちの生活と文化 現代社会の見方や考え方		教科書 ワーク
		第 2 章 人間の尊重と日本国憲法	人権と日本国憲法 人権と共生社会 これからの人権保障		教科書 ワーク
	2 学 期	第 3 章 現代の民主政治と社会	現代の民主政治 国の政治のしくみ 地方政治と自治		教科書 ワーク
		第 4 章 わたしたちのくらしと経済	くらしと経済 生産と労働 価格の働きと金融		教科書 ワーク
	3 学 期	第 5 章 地球社会とわたしたち	国際社会と世界平和 国際問題とわたしたち		教科書 ワーク
		第 6 章 よりよい社会をめざして	よりよい社会をめざして		教科書 ワーク

教 科 数 学 科 目 数 学 3

授業科目	数学 3	単位数	4 単位	履修形態	必修 ・ 選択	
履修学年	中学 3 年	コース				
教科書	学校図書 数学 3	副教材	数学の問題ノート 3 (新学社)			
授業概要	数学 3 では、平面図形の面積や距離を理解していくための式を多く学ぶ。今まで扱ってきた数とは違った無理数を理解し、平面図形の計算を理解、認識できるようにしていく。					
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標			教 材	
1 学 期	式の計算	①単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式でわる除法の計算をする。 ②簡単な 1 次式の乗法の計算及び公式を用いる簡単な式の展開や因数分解ができる。 ③文字を用いた式で数量及び数量の関係をとらえ説明する。				
	平方根	①数の平方根の必要性和意味を理解することができる。 ②数の平方根を含む簡単な式の計算をすることができる。 ③有理数と無理数の意味及び数の集合について理解する。 ④具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりする。				
	2 次方程式	①2 次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解する。 ②因数分解したり平方の形に変形したりして 2 次方程式を解く。 ③解の公式を理解し、それを用いて 2 次方程式を解くことができる。 ④2 次方程式を具体的な場面で活用することができる。				
	2 次関数	①事象の中には関数 $y=ax^2$ として捉えられるものがあることを理解する。 ②関数 $y=ax^2$ について、表、式、グラフを相互に関連付けて理解する。 ③関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象をとらえ説明することができる。 ④いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解することができる。				
	2 学 期	相似な図形	①平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件を理解することができる。 ②三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめる。 ③平行線と線分の比についての性質を見だし、それを確かめることができる。 ④基本的な立体の相似の意味と相似な図形の相似比と面積比、体積比を理解する。 ⑤相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。			
		円	①観察操作や実験を通して円周角と中心角の関係を見だし、それが証明できることを理解することができる。 ②円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。			
		三平方の定理	①観察操作や実験を通して三平方の定理の意味を見だし、それが証明できることを理解することができる。 ②三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。			
	3 学 期	標本調査	①標本調査の必要性和意味を理解することができる。 ②簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向をとらえ説明する。			

教 科 理 科 科 目 理 科

授業科目	理科	単位数	4 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中 学 3 年	コース			
教科書	大日本図書 理科の世界 3年	副教材	Winning スプラウト理科 3		
授業概要	小学校で学んだ理科の知識をもとに、実験・実習・視聴覚資料を活用して勉強をしていきます。自然現象や身近な生き物により強い関心が持てるようになります。また、自然環境の大切さを学びながら、自然保護活動にも力を入れます。				
授業内容		単 元	目 標	教 材	
および 到達目標	1 学 期	単元 1 運動とエネルギー	運動の速さや向きなどについて学びます。顕微鏡の扱い方を復習し、生物の細胞について学びます。	ウイニング 顕微鏡	
		単元 2 生命のつながり	顕微鏡の扱い方を復習し、生物の細胞について学びます。また、遺伝の法則を理解できるよう、演習問題に取り組みます。	ビデオ、DVD を利用する	
	2 学 期	単元 3 自然界のつり合い	自然環境はかけがいのないものであるということ学びます。		
		単元 4 化学変化とイオン	酸化や還元、化学変化の際に生じるエネルギーについて学びます。	プリントを 利用する	
	3 学 期	単元 5 地球と宇宙	星座や太陽系について学びます。自然環境はかけがいのないものであるということ学びます。	プリントを 利用する	
		単元 6 地球の明るい未来のために	エネルギー資源の現状や未来について学びます。		

教 科 外 国 語 科 目 英 語

授業科目	外国語	単位数	5 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	中学 3 年	コース			
教科書	COLUMBUS21（光村図書）		副教材	キクタン中学生 キクジュク中学英熟語 JOYFUL WORKBOOK ぎゅぎゅつと総まとめ プログレッシブ中学英和辞典	
授業概要	① 900 単語書けるようにする。 ②教科書の本文すべてを翻訳・暗唱・暗写できるようにする。 ③身近な出来事について 1 分以上話すことができる。 ④自分の好きなものや家族について簡単な説明ができる。 ⑤感情をこめて音読をする。 ⑥ 5W1H の質問に正しく答えることができる。 ⑦一つのトピックに対してクラスの全員がそれぞれの意見を述べるができる。 ⑧時制を正しく理解し、パラグラフエッセイを書くことができる。 ⑨辞書を使って、構文や熟語等を調べることができる。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材
	一 学 期	Unit ①～Unit ③	未来を表す受け身の表現を理解する。「人に～する よう言います」という表現を理解する。現在完了 の用法を理解する。It is ~for...to V.の意味と形を 理解する。makeOC の意味と形を理解する。現在 分詞・過去分詞の後置修飾を理解する。		COLUMBUS21 キクタン Basic キクジュク中学 ぎゅぎゅつと総ま とめ
	二 学 期	Unit④～Unit⑤ Step 英検対策	関係代名詞(who,which,that)の用法を理解する。 間接疑問文を理解する。calloc の意味と形を理解 する。I'm sure～の表現を理解する。I'm afraid～の 表現を理解する。want 人 to～の表現を理解する。 S+V+how to～の意味と形を理解する。S+V+O+疑 問文+to～の意味と形を理解する。		JOYFUL WORK プログレッシブ中学 英和辞典 多読
	三 学 期	Unit⑥～Unit⑦	文と文をつなぐ言葉（接続詞）：that・具体的な内 容を表す時、because・理由・so 結果・if 条件を述 べる時、時の関係を述べる時		

教 科 技 術 ・ 家 庭 科 目 家 庭 科

授業科目	家庭		単位数	1 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中 3 年		コース			
教科書	「新編 新しい技術・家庭 家庭分野」 東京書籍			副教材	「技術・家庭ノート（家庭分野）」 正進社	
授業概要	生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術のかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。					
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材	
	1 学 期	私たちの成長と家族・地域 (家族・家庭と地域)	自分の成長を振り返りながら、家族や地域の人々との関わりや子どもの成長について学ぶ。 自分と家族との生活を振り返って、自分の役割にについて考える。		教科書 ノート	
	2 学 期	私たちの成長と家族・地域 (幼児の生活と家族)	幼児の遊び、食物、及び被服に関する学習を通して、その心身の発達に応じた生活について理解させ、幼児に対する関心を高める。 おもちゃ作りを通して、自分の作ったおもちゃを幼児がどのように扱うかを想像し、遊びの安全を考える。 子どものおやつ作りを通して、3食の食事ではとりきれない栄養を補う大切な役割があることを理解する。		教科書 ノート 調理実習 おもちゃ作り	
	3 学 期	私たちの消費生活と環境	日頃の購入の仕方を振り返り、消費者としての適切な行動について理解する。 自分たちにできることを積極的に実践していく力をつける。		教科書 ノート	

教 科 保 健 体 育 科 目

授業科目	保健体育		単位数	3 単位	履修形態	○必修 ・ 選択
履修学年	中学 3 年		コース			
教科書	保健体育（大修館書店）			副教材	中学保健体育ノート（大修館書店）	
授業概要	各種の運動の特性に応じた学びかたや安全の確保のしかたについて理解するとともに、自己の能力を高め、からだを動かす楽しさを味わうことができるように学習する。 個人技術を高めより発展的な試合展開をする。 保健分野では、健康、環境問題などについて学習し、学校生活を健康的に過ごしていける能力を高めていく。					
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標			教 材
	1 学 期	体づくり運動	体ほぐしの運動と体力を高める運動を行い、自己の体力に応じたトレーニングを行う。			バドミントン
		水泳	各泳法に適したフォームで泳ぐことができるようにする。各自の能力に合った目標タイムを設定し、記録向上に向けた練習を進める。			
		球技	ルールを理解し、より高度なゲーム展開ができるようにする。			
	2 学 期	陸上競技	短距離走及び長距離走をトレーニングしていき、新体力テストでの記録向上を目指す。			新体力テスト
		器械運動	柔軟性を高め、多様な技を組み合わせた演技をする。			マット運動
		運動やスポーツの魅力と学び方	心の健康を保つために、欲求やストレスへの対処、健康と環境に対する知識を深める。			精神と身体の相互関係。 健康と環境との関係。
		心身の発達と心の健康				
	3 学 期	球技	個人技術を向上させ、仲間との連携プレーを交えて試合を展開できるようにする。			サッカー
		ダンス	創作の質を高め、より高度なダンスで自己表現できるようにする。			創作ダンス
		武道	相手の動きの変化に応じた基本動作から、多様な技への連絡を用いた試合を展開できるようにする。			柔道

教 科 芸 術

科 目 音 楽

授業科目	音楽		単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	中学 3 年		コース			
教科書	教育芸術社			副教材		
授業概要	音楽活動を通して様々な音楽に親しみ、基本的な技術を身につけたり、曲がつくられた背景や歌詞の意味から、自分なりの思いをもって表現したりする。					
授業内容 および 到達目標		単元	目標			教材
	1 学 期	歌唱	情景を思い浮かべながら、言葉を大切にして歌おう。			花
		世界の諸民族の音楽	世界の諸民族の音楽の特徴や背景をとらえることで音楽の多様性を理解し、そのよさや美しさを味わいながら聴く。			ウクレレ 世界の諸民族の音楽
		合唱	パートの役割や旋律の音の動きを理解して合唱しよう。			文化祭の歌
	2 学 期	合唱	パートの役割を理解して、自分なりの思いをもって表現を工夫する。			文化祭の歌
		ポピュラー音楽	ポピュラー音楽を聴いて、そのよさを味わう。 曲の構成を感じ取り、リズム伴奏を工夫して演奏しよう。 パートの役割を理解して、曲にふさわしい表現を工夫して合奏しよう。			リコーダー テキーラ
		リズムアンサンブル	構成を生かしてリズムアンサンブルをつくろう。 楽器の組み合わせ方や音の重ね方を工夫して、響きのおもしろさを味わおう。			打楽器のための小品
	3 学 期	雅楽・能	日本の伝統芸能に親しみ、そのよさを味わおう。			越天楽・羽衣
		世界の音楽	世界の諸民族の音楽に触れ、その良さを味わう。			世界の諸民族の音楽
		合唱	仲間とともに曲にふさわしい表現を工夫して合唱する。			卒業式の歌

教科 道徳 科目 道徳

授業科目	道徳	単位数	1 単位	履修形態	必修 選択
履修学年	中学 3 年	コース			
教科書	輝け 未来（学校図書）		副教材	E N A G E E D	
授業概要	学校教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実施意欲と態度などの道徳性を養う。 ①読み物教材への登場人物への自我関与が中心の学習 登場人物の判断や心情を自分との関わりで多面的・多角的に考えることなどを通して、道徳諸価値の理解を深める。 ②問題解決的な学習 問題解決的な学習を通して、道徳的な問題を多面的・多角的に考え、生徒一人一人が生きる上で出会う様々な問題や課題を主体的に解決するために必要な資質・能力を養う。				
授業内容		単 元	目 標		教 材
および 到達目標	1 学 期	1 言葉の向こうに 2 誰が本当の作者？ 3 女子高生たちの親切 4 命に響く「雅楽」 5 富士山の、消えた「白い川」 6 五月の風 7 豊かなれ阿賀の流れよ―新潟水俣 病の苦悩をこえて― 8 二人の弟子 9 桑の都 10 受験生あつこの日記 11 森に起きていること 12 真の国際人―嘉納治五郎―	・結果を考え判断する ・自他の権利を考え、きまりを守る ・他社への心遣いへの意識を高める ・伝統の継承と新たな創造の意欲を高める ・より良い社会の形成しようとする心情を深める ・性別を越えて友情を深める意識をもつ ・正義と公正さを重んじ、差別や偏見をなくす ・人がもつ弱さや醜さに気づき、よりよく生きる心情を深める ・伝統と文化を大切にする心情を深める ・心身の調和を図ろうとする意欲を高める ・自然保護の在り方を考える ・国際的な視野に立ち、物事を考える		教科書 ワークシート ENAGEED
	2 学 期	13 稲むらの火と堤防―浜口梧陵伝― 14 うるわしき伝統 15 万引き 16 北限の稲作に挑む 17 鏡の中の私 18 夕立の日の真実 19 和田真由美さんの手記 20 あるレジ打ちの女性 21 ドラッグは二つの顔をもつ	・安全に配慮した生活の在り方について考える ・礼儀の意義を理解し、適切行動をする ・自尊心と相手の心情に気付くことが出来る ・郷土を愛し、その発展に努めようとする心情を高める ・信頼し合える友達の大切さに気付く ・疑問や問いを探究し続ける気持ちをもつ ・命の尊さに気づき、生命を尊重する心情を深める ・将来の生き方を考える ・自らを律し、正しく判断することができる		教科書 ワークシート ENAGEED

		22 明かりの下の燈台＝鈴木恵美子 23 まるごと好きです 24 僕たちがしたこと 25 真珠の養殖を成し遂げた 御木 本幸吉	・ 集団の意義とその一員としての在り方を考える ・ 友達の良いところを謙虚に学ぼうとする心情を深める ・ いじめを断固として拒否し、正義を重んじようとする ・ 目標に向かって努力し続け、やり遂げる意欲をもつ	
3 学 期	26 ごみ収集車 27 足袋の季節 28 相撲一体と心を鍛える国技― 29 五万回斬られた男 福本清三 30 幻のノーベル賞 ―ガンの研究 に生涯をかけた山極勝三郎― 31 心のおくりびと 32 平和への架け橋 33 黄色いお弁当箱 34 一冊のノート 35 瑠璃色の星	・ より良い社会の在り方に対する自分の考えを深める ・ 誇りある生き方を志そうとする心情を深める ・ 日本人としての自覚を持ち伝統を継承する心情をもつ ・ 自己の向上を図り、充実した生き方を追求する ・ 勤労の尊さや意義を理解し、社会貢献に対する意欲を 高める ・ 命かけがえのなさについて思いを深める ・ 他国を尊重し、人々の平和と発展に寄与しようとする ・ 周りからの善意に感謝し、気持ちに応えようとする ・ 家族の愛情に気づき、家族の一員としての自覚を持つ ・ 時代を超えた人間の夢に対する畏敬の念を感じる	教科書 ワークシート ENAGEED	